

広報はだの5月1日号に関するアンケート

作成日： 令和6年5月15日

回答数	66
-----	----

問1 秦野市は県内有数のカーネーション産地であることを知っていましたか。

項目	知っていた	知らなかった
回答数	11	55

問2 映像通報システム(Live119)について、事故や災害現場に遭遇したとき、通報者として現場の撮影に協力したいと思いますか。

項目	思う	思わない
回答数	13	53

問3 問2で「思わない」を選んだ方へ、その理由は次のうちどれですか。

項目	回答数
スマートフォンの操作に不安がある	0
事故や火災の現場を撮影することに抵抗がある	51
通信料金がかかる	0
その他	2

その他： ・撮影よりも救助しなきゃと体が動くと思う。他の人に任せる。

・他人の写り込みの時のプライバシー問題

問4 広報はだのを読んで、ご意見がありましたらお聞かせください。

- ・Live119、頻繁に使うものでもないけど、操作に自信はないが、便利になるのはいいこと。
- ・意見とは違いますが、スマートフォンだとPDFファイルをダウンロードしないと読めないで、公式LINEではなく、「マチイロ」というアプリで読んでいます。しかし一番は紙で読むのがわかりやすく、結局は図書館等で冊子を取って読んでいるので、紙媒体の広報が無くなるのは困るなあと思います。
- ・すごく分かりやすい
- ・1面の写真が大き過ぎる。内容によりけりだが、今回のような写真だと複数枚にした方が良い。
- ・秦野市は対応が早くできている地域です。これからも対応が早くできる様にしてください。
- ・広報ミス多過ぎ
- ・現場撮影して後々肖像権侵害とか言われたくない
- ・事故や火災の現場を撮っていると、不謹慎だと思われそう。
- ・事故現場を撮影している際に、事故現場周辺にいる野次馬を思わず撮影した場合、プライバシー侵害にはならないか心配です。
- ・広報の掲載誤りがここ数年多過ぎる。広報職員の質の低下が止まらない。

- これで仮にプライバシーの侵害とか訴えられた時に秦野市役所は撮影者を守ってくれますか？
- 70周年イベントが一過性にならないように、総合政策課はよく考えてほしい。
災害撮影はプライバシー問題に発展しないか不安
- いい加減に広報の誤記載を減らして欲しい。
- 広報ミスはどうにかならないのか。近年多過ぎる気がする。職員の気が緩んでいるのでは。
今年も職員採用説明会を実施するようだが、今の時代、人が職場を選ぶ時代。そういう職場に秦野市役所はなっているのか。
- 撮影中に他の人から理由を求められてモメるのが怖い。
- 少子化のこの時代、採用にも翳りは出ているように感じる。公務員にも色んな自治体がある中で、果たして秦野市役所は大丈夫なのか？
- プライバシーの侵害とかにならないのか。
- 市政施行70周年がしれっと始まっている気がする。機運情勢がまだまだ足りていないのでは。
- プライバシーの侵害だと人から言われた時に、問題ない行為だとする確かな立証が欲しい。
- 市政施行70周年のPRが足りていない気がする。市民や学生、更には市外の人達がそれを知っているのか。相変わらず、秦野市役所はPR下手過ぎる。
- 職員を採用する時から、いかに若い職員が試験に受けてくれるようにしないといけない時になった。少子社会かつ多様な自治体や会社が溢れに溢れている時代なので、その中から選ばれる選ばれる続ける組織として秦野市役所を仕上げ続けてもらわないといけないが、果たして本当にそれが出来ているのか。
- いつの間にか70周年事業が始まっていた。正直な所、市民として全く実感がない。相変わらず、秦野市役所はPR不足だしPR下手で昔ながらの地方公務員しかいないようで残念。
- プライバシーの侵害とか事故や火災関係者の気持ちを逆撫でする事になりそうで怖い。
- 70周年事業のアピールが全然足りていない。周りの人達も記念事業がある事自体知らなかったみたいで。具体的な中身はいいから、そういう事をやっている事これからやる事をどんどんアピールしてほしい。
- 撮影した事で相手と揉めたら秦野市役所は弁護してくれるのか。
- 人材採用は、人材育成や職場環境、業務内容や業務環境と紐付けられている。
人材採用が上手くいっても、人材育成や職場環境が良くなければ、採用した人間は離れる。
業務内容や業務の進め方などが効率的じゃなかったり目的意識がなかったら、仕事への姿勢や意欲が低下して、やっぱり人間は離れる。
いつかの市議会で人間が多く辞めている話を聞いた。それは色んな理由があるにせよ、人材採用以外の要素が良くないのでは。
ステップアップの為の転職と言うと聞こえは良いが、それはつまり秦野市役所に魅力がないという事。
- 70周年イベントを市役所は盛り上げようとする意欲があるのか。誰も何も知らない。住民がこれだから、市外はいよいよ知ったこたない状況なのでは。
- 70年は市役所としてやり遂げよう盛り上げようという気が全然ない。もっと市民に知らせて協力してほしいという気概もない。何故？
- 広報の掲載ミスはホームページだけではなく、後日の広報でもお詫び文を掲載するべきでは？

- 人材採用だけではなく、人材育成や採用した人材が居残るような職場環境や組織風土の醸成も進めなければ、せっかく採用した人材も離れるし、育成した人材が職場環境や組織風土に嫌気が差して離れるのではないか。人を育てるのにも税金が掛かるから、そうするとハッキリ言っちゃうと税金の無駄遣いになる。人事課は採用した人間を丁寧に育てて、かつ秦野市の為に残ってもらうような職場環境や組織風土の醸成をしてもらいたい。今では少子化であり、会社が人を選ぶのではなく、人が会社を選ぶ時代になっている。その辺りを自覚しないとイケない。

○性別

項目	男性	女性	無回答
回答数	52	13	1

○年齢

項目	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
回答数	4	5	14	35	5	3